

【別記1 記入例】 事業者認定申請書（新規）の様式

※チェック内容によって別途添付する「分別管理及び書類管理方針書」の種類が変わります。

○「合法性～」のみ申請

→ 業態に応じて「作成例☆1（問屋、仲買）」or「作成例☆2（製材所）」or「作成例☆3（素材生産業）」or「作成例☆4（製材も製品流通もしている場合）」を参考に「分別管理及び書類管理方針書」を作成してください。

○「合法性～」「発電利用～」のどちらも申請

→ 「a.発電用～」にチェック…「作成例☆5（バイオマスあり）」

「b.発電用～」にチェック…「作成例☆6（GHG 関連情報を含むバイオマスあり）」

を参考に「分別管理及び書類管理方針書」を作成して下さい。

電 話 : 075-0000-0000
 F A X : 075-0000-0000
 メールアドレス(PC)任意: admin@mail.co.jp
 事業者認定番号 : 〇京木連第〇〇号
 ※パソコンのメールアドレスがなければ記入する必要はありません

印 表 株

貴団体の認定を得て

- 木材・木材製品の合法性・持続可能性の証明及び間伐材の証明
- a.発電利用に供する木質バイオマスの証明
- b.発電利用に供する木質バイオマスの証明（GHG 関連情報の収集・管理・伝達に係る認定を含む）

を行いたいので、「合法性・持続可能性の証明、間伐材の確認及び発電利用に供する木質バイオマスの証明に係る事業者認定実施要領」に従い、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

（注 □印：バイオマス証明が必要で、かつ、GHG 関連情報の収集・管理・伝達を含む認定が不要であれば a に☑を記入し、GHG 関連情報の収集・管理・伝達を含む認定が必要であれば b に☑を記入のこと）

記

1	創業年	(明治：大正 <u>昭和</u> ：平成) 56年
1	従業員数	10人
2	木材・木製品、木材チップ、間伐材の主要品目及び取扱数量	(添付必須) 別添1
3	事業所等の位置図、敷地、建物及び倉庫施設等の配置状況	(添付必須) 別添位置図及び配置図
4	分別管理及び書類管理の方針 *1	(添付必須) 別添2
5	その他 (ISO,JAS 等の工場資格等) *2	

*1 GHG 関連情報の収集・管理・伝達に係る認定を受ける場合は「分別管理、GHG 関連情報管理等及び書類管理の方針」

*2 JAS工場資格は、認定番号を、京都木材規格も同様に認定番号を記入のこと。

(別添1) 記入例(継続)

木材・木製品、木質チップ、間伐

取扱数量は概算の値で問題ありません

申請者名: 京都木材株式会社

1 申請前1年間の取扱数量(期間:令和〇年〇月〇日~令和〇年〇月〇日)は、次のとおりです。

[木材・木材製品の主要品目及び年間取扱数量]

	入荷時の原木(=丸太)・ 製材品の区分	主 な 樹 種	出荷製品の品目又は名称	取扱数量 (本・枚・m ³)	比率% (取扱総量中)
1	原木	スギ ヒノキ W・W	柱材・板材・役物 柱・化粧板 柱材	600m ³ 400m ³ 1000m ³	40%
2	製材品	米松	柱・桁材	1300m ³	26%
3	製材品	スギ ラワン	集成材・合板 板材	3000枚	34%

入荷時の原木(=丸太)・製材品の区分:出荷商品の原材料として入荷した時点の区分を記入

主な樹種:スギ・ヒノキ・米松・WW等

出荷製品の品目又は名称:柱材・板材・合板・磨き丸太・机・椅子等を記入

[間伐材年間取扱数量]

数量0でも問題ありません

	原木(丸太)	主 な 樹 種	出荷商品の名称	取扱数量(m ³)	比率% (間伐材 取扱総量中)
1	原木(丸太)	スギ ヒノキ	丸太杭・角杭 チップ	200m ³ 300m ³	40% 60%
2					

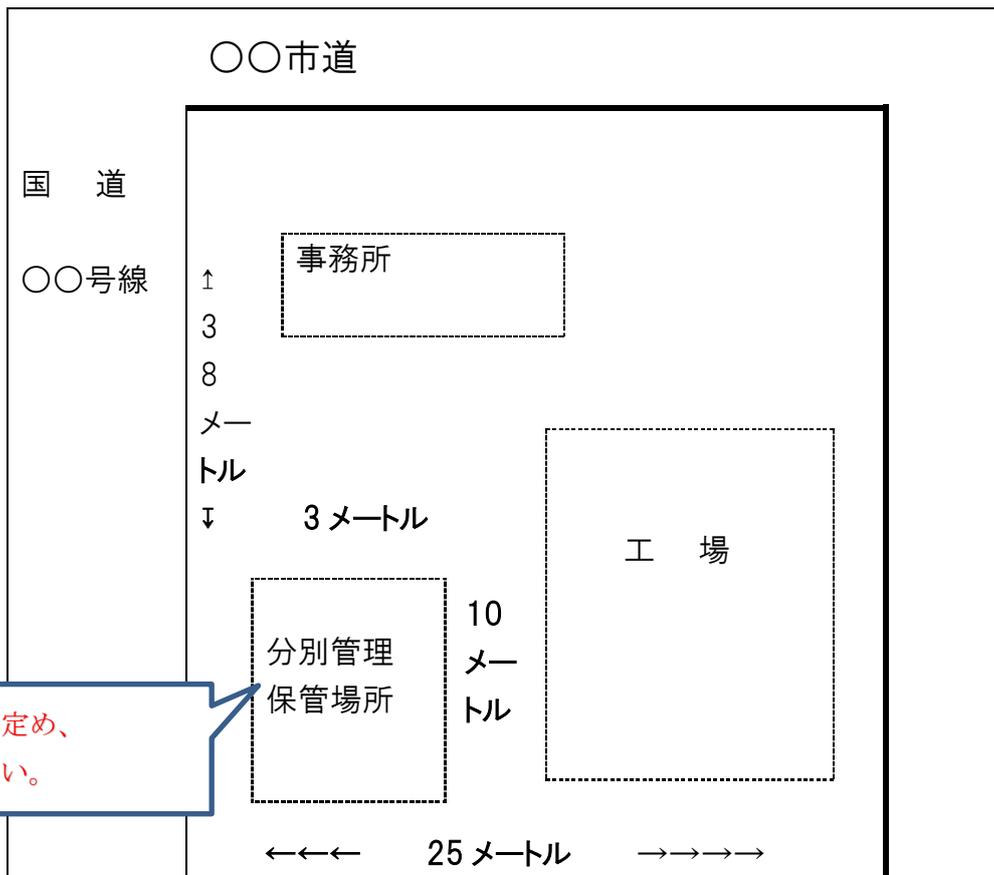
原木(=丸太):原木(=丸太)と記入

主な樹種:スギ・ヒノキ

出荷商品の名称:素材(原木)・杭・柱物・チップ・オガコ等

【別添 位置図及び配置図】作成例

事業所等の位置図、敷地・建物及び倉庫施設等の配置状況



- * 主要な道路及び工場等の配置図を記入し、設備の長さ等も記入してください。
簡略図で結構です。
地図については、グーグル等からの地図を添付しても可